

# WING NEWS



*Sligo Starbuck*



**HONDA FLYING CLUB  
HONDA FLYING SCHOOL**

148

1998  
FEB.



# 年頭の御挨拶

ホンダフライングクラブ会長

杉田政男

新年明けましておめでとうございます。

今年は、皆様におかれましては、お天気も良く平和な元旦をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年は、日本も急激な国際化の波に飲まれ国民生活も大きな影響を受けました。今年も暫くは不安定な状況が続く事でしょう。

また、今後は、高齢化社会の到来を迎えるとともに地球環境保護の推進も実施せざるを得ません。これらの事は、嫌応無く私達の生活や会社の経営等で大きく考慮しなければならない事項になると思われます。

ホンダフライングクラブの創始者の本田宗一郎さんならば、これらの苦しい状況も発展の為の好機ととらえ前向きにこの難局に取り組み、これを克服して行かれることと思えます。皆様も是非このようなお気持ちとフライトへの情熱で乗り切られて下さい。

昨年のホンダフライングクラブの活動は、皆様の御協力によりかなり活性化出来たのではないかと思います。

その中でも、日本航空の御提供によるB-777等のシミュレーターの体験及び整備工場の見学は大変人気があり、抽選して参加者を決めている程であります。今年も是非実施して戴き、事前教育も実施して、もう少し手に入れて実り多いものにしてほしいものと思っています。

また、最近クラブのレベルも上がり、自家用機を所有するライセンスが多くなり状況を呈しております。更に、この1月24日にはクラブとしても特別に見学会をお願いしましたが、クラブの副会長である浜尾さんがこの4月には往年の名機「ゼロ戦」の実物に近い自作機で大空を飛ばれると言う事です。

昨年の暮れには建物の一階部分、及びクラブルーム等を改装されたり、クラブルームに湯茶器セットを設置して頂いたりして、私たちが気持ちよくフライトが出来るように気を配ってもらっています。また、この元旦からは、ライセンスが飛びやすくする為に、週日のライセンスの飛行料金を大幅に引き下げて頂いております。

また、三人集まれば教官付きで（一人でも可。）いつでもどこへでも日帰り、または一泊で行く事が出来ますので、是非計画して下さい。そして、飛行時間を伸ばして大空の思い

出を記録して下さい。

昨年は、ホンダエアポート関連で、元旦の不時着、胴体着陸及び横風時の脚の損傷、また竜ヶ崎飛行場での陸自ヘリと単独機との空中衝突と事故等が起きています。

これらの事故は、主に気象に注意する事と見張りをしっかりとすることが大切です。

今年も、安全飛行で楽しくフライト出来ますことを祈念致します。



## あけましておめでとうございます

本田航空株式会社

代表取締役社長

津 田 勇 介

今年の元旦は、お天気も暖かくて穏やかでしたので皆様は御家族お揃いで良いお正月をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

旧年中は、弊社業務に多大の御協力、御支援を賜わり誠に有り難うございました。

昨年の6月に、社長に就任しましてから、早くも7ヶ月が経ちました。この間、ジェネラルアビエーション（GA）業界の状況等について、私なりに見たり、皆様のお話しをお伺いしたりして勉強したり考えたりしてまいりました。

今年は、「お客様に御満足して戴くようにしよう。」を会社方針に掲げ、その実現に向け全社員一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

ホンダフライングクラブの事業は、弊社の事業の原点であり、かつ主要な事業の一つでもあります。フライングクラブの活性化を図るために、今年は色々と施策を御提案していきたいと思っています。

その第一段階として、今年の1月1日からホンダフライング卒業生等の方につきましては平日の飛行料金を24,000円と、大幅に引き下げて戴きました。

この他の事につきましても御希望又は御意見がございましたらばお伺いさせて戴き、反映できるものは実現させて参りたいと思います。

どうか気持ちよく弊社及びホンダエアポートに足をお運びになり大空をこよなくお楽しみになられ、また空の仲間の皆様と楽しくご歓談して戴ければ幸いです。

弊社も、「安全無くして、運航は無い。」をモットーに、社内に安全推進委員会を活動させ適時適切に対策し、また予防的に手を打って安全の確保に努力しております。

どうか、皆様も今年一年安全に十分お気をつけになって飛行して戴きたいと思います。

あわせて、御家族の皆様の本年の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

# コングラッチュレーションズ

教官から  
ひとこと

## ●ファーストソロ



鈴木 晴信さん

平成9年12月12日 JA3934

シラバスを早いペースで順調に進んでファーストソロも最短時間で出られました。このペースで今後もがんばって下さい。

伊藤教官



高柳 昭夫さん

平成10年1月11日 JA4025

少し足踏みでしたがSOLOはGOOD! チェックアウトで55分飛び疲れもあったと思いますが、チャンスをうまく掴めました。

石戸教官



オーストラリアの西澤さんよりクラブの皆様へカードが着きました。

Merry Christmas! 御無沙汰致しております。

現在は教育証明取得を目指し、C152と格闘しております。双発のPICは思うように稼げませんが、それでも少しずつC310、chieftain等を飛ばしています。

うまく行けば2月にはInstructorになれそうです。

本田フライングクラブの皆様のお越しをお待ちしております。

VFR, High-performance endorsementから Multi engine, EFIS training等々、お気軽にお問い合わせ下さい。

どうぞ良いお年をお迎え下さい。

オーストラリアから 西澤尚通

(連絡先は、運航部・小田嶋までお問い合わせ下さい)



## ●2月1日～3月31日 ホットスプリング・フライト（温泉フライト）

2月、3月はフライトの合間に温泉浴はいかがでしょうか。大島（浜の湯）、新島（露天湯）、山形（天童温泉）、福島（磐梯熱海温泉）、花巻（花巻温泉）等、温泉フライトにはクラブより補助金¥5,000も出ます。皆様、雪やアイシングに気をつけてフライトして下さい。（補助金は複数の参加にも1人1回のみです）。

## ●2月14日～2月22日・第2回冬期飛行競技大会を開催します

ホンダフライングクラブでは新しい試みとして、昨年より2月に冬期飛行競技会を開催しており、今回は第2回目となります。競技の期間は、2月14日(土)から2月22日(日)の9日間です。皆様のご都合の良い日をお選び下さい。順次競技を実施し、その得点により順位が決まります。競技の御参加については前日までに電話でお申し込みください。今回は参加費も昨年より安くなっております。多くの皆様の御参加をお待ちしております。尚、最終日は15:00にて競技は終了し、16:00より表彰式及び懇親会を本田航空の社屋内にて開催致しますので競技の参加、不参加に係らずクラブ員相互の親睦を深めるためにも是非ともご参加をお願い致します。

参加申し込み： ☎0492-99-1105 本田航空運航部（直通）

お申し込みの際には、(1) 「競技実施のご希望日時」

(2) 「表彰式、懇親会の参加、不参加」をお願いします。

この競技大会参加の為の練習フライトについては下記の割引がありますのでどんどん練習して下さい。但し、他の割引及び新設定料金との重複は出来ません。

冬期飛行競技大会練習割引 1. タッチ&ゴー練習で30分以上のフライトについて  
10%引き。

2. 運行管理にその旨をご連絡下さい。

## ●3月のクラブ見学会について

昨年好評を博しました横田基地の見学会（エアロクラブ、RAPCON、フライトライン）を再度実施するか、入間基地、下総基地、百里基地、厚木基地、所沢管制部、本田技研狭山工場で実施するかを現在検討中です。皆様の御意見をお聞かせ下さい。クラブ担当、若松、根岸までどうぞ。

## ●クラブ会費納入のお願い

口座残高の不足、その他の理由で会費納入が遅れている方がいらっしゃいます。2月下旬に個別に「支払いのお願い」を発送予定ですが心当たりの方はそれまでに納入をお願いします。お支払いされたのに、お願いが届きましたならば、失礼の段お許し下さい。



# フライト事情インフランス

No.5609 大澤成仁

大変ご無沙汰しておりますが、皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。仕事の通合でフランスにきてから、2ヶ月が経ち、生活のリズムができてきたところです。フランス、特にパリでのフライト事情について、何度かに分けてレポートしていきます。

昨年暮れごろから、フライトスクール事情が大体分かってまいりました。

フランスでは、日本に比べ（比べることが間違っていると思いますが…）はるかにレジャーフライトが盛んで、パリとその周辺をあわせたイルドフランス地域（関東地区という感覚でしょうか、ただしパリは山手線の内側程度の面積しかなく、イルドフランスも関東平野よりずっと狭いと思います）で、15の飛行場（オルリー、シャルルドゴール、ル・ブルジェの3つの路線使用飛行場は除く）とそれらに位置する80の飛行クラブがあります。小生の所属する AERO-CLUB LE CHESNAY / UTA というクラブも上記の15の飛行場の内、Aerodrome de Saint Cyr L'eclole なる飛行場にある12の飛行クラブの一つです。この飛行場は極めて交通至便で、小生はエッフェル塔から歩いてすぐのところに住んでいるのですが、そのエッフェル塔の近くの駅から15~20分電車で西の方にいった ST.Cyr 駅にあり、駅からも歩いて10分強という立地です。当クラブには、セスナ172が3機を初め、計5機の固定翼機を有し、過去にはエールフランスの操縦訓練も請け負っていたようです（この部分未確認情報）。小生は、フランス語は全くわからないので、英語での訓練と試験を希望したところ、フランスでこれができるらしいことが分かり、このクラブは英語の分かるインストラクターのいるクラブです。

実は「英語でできる」という前提をクリアするためにイギリスとトルコそしてアメリカのフライトクラブに相談しました。これには日本のフライトクラブ（オフィストムキャット）で良いアドバイスをいただき、イギリスの CAA（アメリカの FAA に相当）にも聞いたりして、兎に角ヨーロッパの中で訓練を行うのが良さそうだという結論に達しました。結果的には地理的な意味からも、フランスを上から見たいということからも、上記の結論になったのですが、両国ともライセンスのシステムはほとんど同じように見え、1998年をめどに EC で共通にするようです（この年度は未確認）。フランスについては、下記の条件が求められます。

1. 健康であること。（ソロについては航空身体検査がありますが、パリの中だけで航空身体検査資格医師が数十人はいるようで価格もとても安い様です）
2. 年齢17歳以上（15歳で取れるナビゲーションのできない簡単なライセンスもあります）

3. 40時間以上の飛行経験（15時間以上のソロと3地点50km以上のナビソロの経験）

…実際は、50～60時間でライセンスを取得するケースが多い

4. 失速の経験やタワーコミュニケーションの経験。

などなど日本よりずっと簡単の様です。試験も筆記に合格してからオーラルを含めた実地があるらしいのですが、筆記は公開の600問から60問が出題され、90%以上を合格とする様なのでF A A式に近いようです。（イギリスは違うと言っていました）

オーラルにいたっては、参考書参照可のようで、「どうしたら答えがわかるか知ってればよい」という様です。

フライトの話に戻りますと、AIPをプライベートパイロットがいつも見ると言うこともあまりないようで、かわりにVFR用のセットが売っており、これはフランスを4つに分けたチャートとパリ周辺のチャートそしてAIMにAIPの一部情報を加えたような本「GUIDE VFR」そして他に別冊を一つつけて、一つの小さなパックになっております。NOTAMはタワーで確認し、気象情報はファックスサービスやミニテル（日本で過去に存在したCAPTAINシステムのような電話回線使用の情報サービス、フランスでは5軒に1軒が持っている）とどこの情報や広告もこれで行われ、internetからもアクセス可）で自宅で入手が可能です。METAR, TAFも同じ1枚の紙に出てくるし、飛行場の地点略号（フランスは最初の2文字がLF）も、METAR中の地点略号の横に書いてあり、誰もが分かるようになっております。（日本の様なナゾナゾゲームではありません）

この時期ヨーロッパの天気は比較的悪く、最近見た限りでは、イギリスの周辺に大きな低気圧の渦がいつもあって、これから外に何本も伸びる前線がくるくる回って、これらが来るごとに天気が崩れます。

ランウェイは、1000m以上あり、舗装なしのものです。こちらではvariationが、3Eと日本と逆で小さく、あまり意識されておられません、教官に風向きはMHかTHか聞いたところ「知らないのでタワーに聞いてみる」と言われ、聞いても「やっぱりわからなかった」と言う始末です。

ナビゲーションも、フライトログを見たところ記入するところがあまりに少なく、「こういうことはやらなくていいのか」と聞いたところ、どうもETAの変更などはどうでも良いみたいで、60度変針法などを説明すると教官が感心していました。根本的考え方としては「そんなことより前を見て飛べ！」のようです。私もこの考え方に同感です。

まだまだ書くことは山のようにあるのですが、残念ながらこちらでクラブ入会をした1月2日ごろから荒天（ガスト44k0、雨天で滑走路がぬかるんで使えず）が続き、まだ一度も飛んでおりませんので、実際に飛んで次にまた続きのご報告をいたします。

# 忘年会雑念

## No.5521 荒川 洸治

11月29日あいにくの雨にもかかわらず多数のクラブ員の参加を得てホンダフライングクラブの忘年会が池袋のメトロポリタンホテルで挙行されました。

前半はホールでの服部省吾先生による「戦闘機乗りの心」と題しての講演が15:30より行なわれました。

服部先生は航空自衛隊での多年の教官経験、特に戦闘訓練の実経験を航空力学、航空心理学の両面から、また航空機の安全運航に関連付けてわかりやすく面白く講演されました。

航空力学では機体相互の至近距離での回避性能、航空心理学では世界の伝説的パイロットの行動実例などを話されました。

特に関連して安全運航では敵機への最短時間接近方法はコリジョンコースで行なう事から通常飛行でのコリジョンコース回避の重要性、20NM先の目視による敵機探索技術からサイドトゥーサイドスキニングの有効性、敵機より優位な位置を得る為には自機の飛行性能をフルに用いる必要からいつも自機の飛行性能を熟知する必要性、等我々が通常忘れてはならない大切な情報が多く含まれ興味のあるものでした。

時間の制約で幾つかの質問も割愛されるほどの盛況のうちに講演終了となり休む時間もなく17:00から別ホールで忘年会が開始されました。

ホールに入るとバンeeちゃんの大歓迎があり、テーブル上の豪華な料理の他、演台の横にはカラオケセットとフライングクラブ理事たちのこったアイデアが光る素晴らしい設定でした。



熱唱!



南湖さん



横田エアロクラブ、横田アプローチ、服部先生他の来賓に参加していただきホンダフライングクラブ杉田会長の挨拶で賑やかに開宴されました。



講演とフルート 服部先生

本田航空の津田社長からの挨拶ではクラブの更なる発展を考慮頂いたクラブ機体の使用料金の紹介が披露されクラブ員は大変喜びました。

宴たけなわはクラブ員間の情報交換、普段はあまり会えないメンバー達とも賑やかに歓談し、カラオケでは演歌、ポップス、それにフルート演奏等、クラブ員、来賓達の多彩な芸が披露され料理も忘れる活況でした。

途中で新クラブ員の紹介、力強い自己紹介があり、クラブの発展が確かなものを感じられました。

恒例の豪華景品のビンゴは菊地クラブ理事の司会で全員おおはしゃぎ、大きい袋、重そうな小さい包みを手にして全員にこにこでした。横田エアロクラブのチーフパイロットの南湖さんから賞品の寄贈がありましたが、本物の米軍ウイングマーク、部隊マークを始め、お金では買えない貴重なものが多数ありました。

19:00まで時間を忘れて楽しみ、記念写真の撮影の後、濱尾副会長の中締めで打ち上げとなりメンバーは三々五々2次会に向かいました。

尚、講演会及び忘年会では他に本田航空の矢野常務、本田役員、横田エアロクラブのチーフパイロット、南湖氏他、多数の来賓、理事にも御挨拶頂きました事を申し添えます。



迷(?)司会者 菊地さん



ビンゴ1位 内海さん

# 訓練空域 関東No.1-1にある『見沼代用水路』を 空から見る先人の土木技術と知恵（最終回）

No.1090 山口 弘

菖蒲の八間堰より、流れはローワークのパイロン沼の東を通り、柴山で元荒川の下を潜る伏越を通過します。パイロンの沼がある一帯には、五十年前頃には小林沼、栢間沼がありました。今ではそれぞれ干拓区画され四角い沼となって昔のおもかげはなくなっています。同じ様に伏越も前は煉瓦積みで造られていましたが、昭和五十八年に造り替え川幅が少し狭くなった分、位置がずれています。昭和二十年点検のため伏越の水を汲み上げ中を船で点検するとの事で見に行き、子供心にとっても深かった事が記憶に残っています。伏越の出口側に釣り道具屋があり繁盛していましたが今は店は閉めてありましたが、当時のまま残っていました。築造当時は木製の樋を使用したと、柴山伏越の記念碑に昔からの縁起が書かれています。用水のこの辺までの流れは比較的田圃の中で川の堤防は両側も築造された所が多いのですが伏越をすぎ、しばらくすると両側の大地を開削し曲がりまがって、上平野、駒崎へと流れ、その後、見沼用水特有の築造法、片側を高台の斜面を使い片側は堤防を築いている。さらに流れは蓮田市の西の流れ東北線の手前で西に曲り瓦葺きの掛渡井があり、綾瀬川と交差している。現在は昭和三十六年に川の下を潜る方法に改造されていますが前は明治四十一年に造り替えて、基盤の両出入口はレンガ造りで樋は鉄板で造られていました。瓦葺きの記念公園に昔の、築造当時の青銅製のりりーフがありますが、木製の橋げたの上を木製の掛渡井が渡され工夫された構造となっているのがわかります。又明治時代に建てられた立派な顕彰石碑も建てられ、いかに農民より期待されていたかが良くわかります。ここより用水は二手に分かれ見沼田圃の東縁、東側水路と、西縁水路となります。二又に分かれる角にも大きな木々に囲まれ、昔からあった家が今も現存しています。二手に分かれた用水はそれぞれ片側の斜面を掘削し片側に土手を築き、亀が棲んでいたと伝説のある見沼の田圃へと蛇行しながら流れ、東縁には岩槻の西に深作という地名が残っているように昔は底無し田圃でなかったかと思われます。又、風波野と言う地名



瓦葺掛渡井

もあり茫々とした草深い原野へと思いをさせる事ができます。さらに締切橋へ流れ、今は鶯は棲んでいない鶯山公園を通り、国昌寺の下へと流れます。この寺には左甚五郎作の大きな竜が山門入り口の上に、長い髭に、

大きな目を輝かして今にも雲を呼び見沼におどりするような姿をしています。この竜は夜なよな見沼に出て悪い事をするので抜け出さないように鎖で縛っていたという伝説もあります。その先には昔の沼を利用した大崎公園があり武蔵野線をくぐり通船堀のある八丁堤へと流れ支流は、市街化され田圃らしきもののない安行、鳩ヶ谷、草加方面へと流れ埼玉、東京の境を流れる排水路の毛長川をくぐり見沼親水公園へと流れ込みます。もうこの辺になると空からの視認ができなくなります。西縁水路は東大宮の西側を流れ芝川の上流を潜り南下、東北線をくぐり土呂駅の東にある一帯の湿地帯を利用した見沼グリーンセンター、大宮第二公園の西側を流れ、これも縁に沿って蛇行しながら、大原、三崎と昔をイメージできる地名が続き、新田を干拓した人の名らしき地名を持つ新田や、排水路が数多く見られます。又対岸の片柳、三室の地名も何かを語っているような地名と思います。三室の先で大きく回り込み、氷川女体神社があり、その先には、見沼に大きく円形に突き出た場所があり、祭祈をした遺跡があり、昔見沼の溜井があった頃、竜神を鎮めるため祭りを行った所と聞いています。この辺を空から見ると、一番見沼らしい所で地図にも書いてあります。また浦和、大門に通ずる県道の芝川に掛かる橋が念仏橋というのも、曰く因縁がありそうです。この辺の見沼は減反政策のせい、田圃として耕作している所は少なくあちこちに雑草や葎が生い茂り野鳥の樂園となって、田仕事をしている人の近くには小鷺や、白鷺が餌をついばんでいます。休日ともなると双眼鏡や、カメラをさげた人達がウォッチングしているのが見られます。この干拓した田圃を今度は調整池とするため部分的に工事が始まっていました。水路はうねうねと高台の西縁に沿って流れ武蔵野線をくぐり、支流もだんだん細くなり一つは外環自動車道の手前を流れて芝川に流れ込みます。他の流れは外環をくぐり枝別れをしながら用水としての使命をはたし排水溝に吸収されています。現在は周辺一帯は市街化され地上からも、又上空からも探すのは困難です。見沼用水路は前は自然の堤防で曲がり角や弱い所は杭を打ち込み板や枝木などで補強してありましたが、現在は側も底もコンクリートでできているため、よどみがなく魚のかくれがなくなっています。流れの蛇行している曲り角をゆるやかに改修した結果、流れが速くなり水位が下がり、田圃に取り入れる取水口では水量不足のためか要所、要所には堰を新たに設けている。これらも現代の合理主義のあらわれかも知れません。空から見れば只の川にしか見えませんが、川のなりたちを調べてみるとそれぞれ、昔の縁起、伝説が数多くあり先人の知恵や、労苦がしのばれ、身近にあればあるほど親しみを携えて興味が沸いてきます。関東平野には利根川、荒川などのいく筋の川が、興味をひく名で残っています。見沼用水とその付近にも、まだいろいろな縁起、伝説があり、又私自身の思い出もたくさんありますが、次の機会に書いてみたいと思います。みなさんも、一度子供の頃遊んだ故郷を訓練でなく、違う観点で飛び、「空から見た我が故郷」として投稿してみたいと思います。

# 訓練飛行の安全性向上について航空局の安全対策まとまる

—竜ヶ崎上空衝突事故関連—

平成9年12月18日付で航空局より訓練飛行の安全性向上のための通達が出されました。これは平成9年8月21日竜ヶ崎飛行場周辺で発生した陸上自衛隊ヘリと自家用訓練機との空中衝突事故に関連して、訓練飛行の実態調査が行われ、それに基づいてまとめられたものです。操縦士に関わる部分は以下のとおりです。空中衝突事故の再発防止のため、ご留意下さい。

## 飛行場等の周辺における安全対策

フライトサービス局が設置されている飛行場、場外離着陸場、滑空場（以下、飛行場等という）の周辺（概ね半径5NM以内、概ね高度3000ft以下）を通過する航空機は、フライトサービス局との間に通信を設定し交通情報の交換を行う。

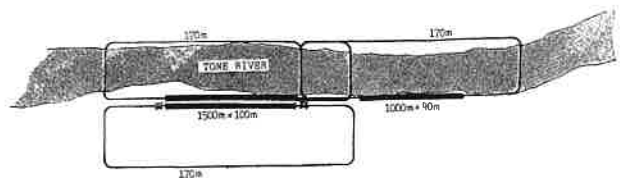
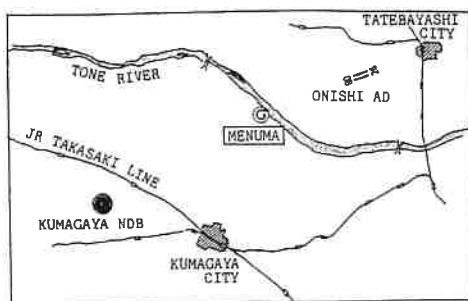
- (1)フライトサービス局が設置されている飛行場等の周辺を通過する場合には、フライトサービス局を活用して自機の位置、進路等の通報や他機の交通情報の入手に努める。フライトサービス局から応答がない場合は、位置、高度等を一方送信する。

### 対象となる関東地区の飛行場等

	名称	周波数(MHz)	コールサイン
飛行場	本田エアポート	130.75	桶川アドバイザリー
	大西	129.90	館林フライトサービス
	竜ヶ崎	129.90	竜ヶ崎フライトサービス
	阿見	130.15	阿見フライトサービス
場外離着陸場	大利根	130.70	大利根フライトサービス
滑空場	関宿	130.65	関宿フライトサービス

- (2)フライトサービス局が設置されていない飛行場等であって離着陸回数が多いもの（妻沼滑空場—地図参照）については、周辺を極力通過しないか、または通過する場合には十分に注意を払う。滑空機は航空機用無線機を搭載しないものが多く、空対空交信周波数（122.6MHz）で一方送信しても伝わらないので注意する。

- (3)管制・管制通信業務が行われている飛行場に関しては、AIPに定められた周辺を飛行する場合の通信方法（航空情報サーキュラー97Nr029参照）に従う。



使用空域	使用高度		
	土曜、日曜、祭日	左記以外の日	
滑空場を中心とする半径9km以内の空域	滑空場の南側	4000ft以下	2000ft以下
	滑空場の北側	5000ft以下	3000ft以下

# USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

4 月中に切れる方

上野匡史 H10.4.30

神谷 朗 H10.4.27

## ●申請に必要なもの

住 民 票 （本籍地記載のもの、発行3か月以内）…………… 1通

練習許可申請書 （身体検査を受診する病院でお受取り下さい）…………… 1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印は不可。

④身体検査の有効期限は1か月ですので早目に手続き下さい。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm…………… 2枚

④写真の裏側にかならず記名して下さい。

④H9年4月より写真のサイズが変更になりました。

申請諸費用…………… 3,200円

## ●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館）…………… 03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）…………… 03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く）…………… 03-5757-1122

聖母クリニック（立川市羽衣町1-7-10）…………… 0425-22-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）…………… 03-3370-2321

④身体検査は申請日の1カ月前以降に受けて下さい。身体検査の申請の為の有効期限は1か月です。

## 【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っておられるスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早めに本田航空、運航部まで御連絡下さい。 TEL 0492-99-1105（運航部直通）

# 学 科 講 習

3 月	
日付	科 目
1日(日)	気 象 - 1
6日(金)	工 学 - 4
8日(日)	運 航 一 般 - 3
15日(日)	航 法 - 2
20日(金)	通 信 - 4
22日(日)	空 中 操 作 - 2
29日(日)	法 規 - 1

4 月	
日付	科 目
5日(日)	計 器 - 1
10日(金)	気 象 - 2
12日(日)	運 航 一 般 - 4
19日(日)	通 信 - 1
24日(金)	航 法 - 3
26日(日)	空 中 操 作 - 3

学科講習受講を希望される方は当日のPM5:30までに運航部(0492-99-1105)まで御連絡下さい。お手数ですがよろしくお願い致します。

## 学科講習携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又はセスナ172飛行規程

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター

1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

航空特殊無線：電波法規 無線工学

## 新入会員紹介

フライングクラブ

1951 天野 茂 H9. 11. 28

1952 野村 博 H9. 12. 1

フライングスクール

5679 氷室 豊 H9. 12. 8

(敬称略)

## クラブ員の皆様へ

- ・今年も渡り鳥の「タゲリ」が飛行場へ飛来しています。約1ヶ月ほどこちらで翼を休めています。カンムリがあり翼を広げるとまっ白なお腹が見えるユニークな鳥を見に来て下さい。
- ・ナイトトレーニングはPIC及び同乗教育とともに火木土のみとさせていただきます。御協力をお願いします。
- ・本田航空ではホンダフライングスクール入会希望者及びホンダ車購入希望者を御紹介いただいたクラブ員・スクール生の方に無料飛行券を進呈しております。

スクール入会の紹介……………1時間飛行券

ホンダ車購入希望者の紹介（御成約のみ）

…20分間飛行券

- ・あけましておめでとうございます。

未熟な編集者ですが今年もよろしくお願ひします。また、新しい「ウイングニュース」のアイデアがありましたら教えて下さい。小田嶋

ウイングニュース 148号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

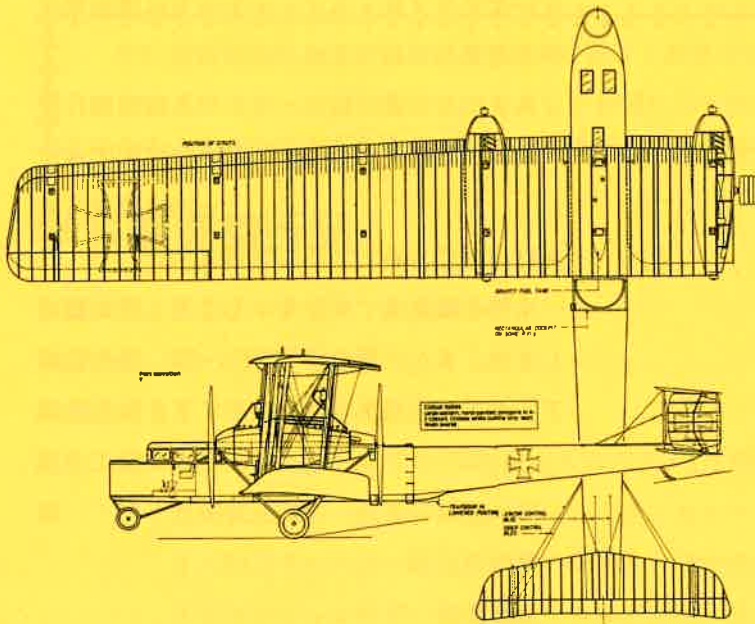
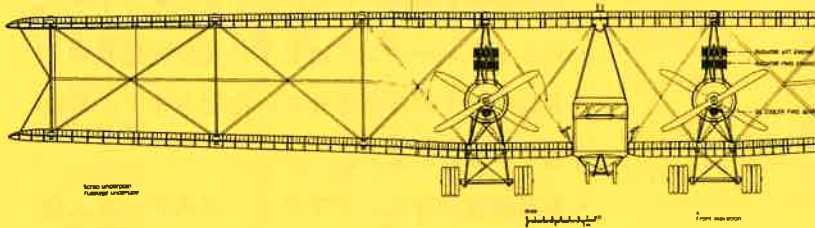
本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1105代 〒350-0141

表紙イラスト／板橋 繁男

# Zeppelin Staaken R VI



## ツェッペリン シュターケン R VI

1917年 ドイツ

乗員7名 長距離型爆撃機。

動力：マイバッハ Mb IX 液冷6気筒 245馬力×4。

全幅：42.20m，全長：22.10m，翼面積：332m<sup>2</sup>，総重量：1万2200kg，

最大速度：135km/h，上昇時間：1000mまで10分，航続時間：7～10時間。

機銃：4～6，爆弾：2000kg。

初飛行 (R. VI) 1917年6月。

